

# 事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課		■担当係	観光物産係		
■評価事業名称	いわてB級グルメイベント開催負担金					
■事業開始年度	平成22年度					
■評価事業コード	060200 - 088	■会計区分	一般会計			
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり				
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興				
	■施策	04 地域資源を活かした観光の振興				
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業)	■政策・業務区分	政策			
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの					
■法令等の名称						
■関連計画の名称						
■事業目的と概要	<p>県内のご当地グルメの振興に注目があつまる中、決して発信力が強くない岩手県南の「食」。食に関連したイベントを核として、地域資源を総動員しながら、特産品づくりと観光客を誘客できる仕組みの構築を図る。会場 北上市内 期間 2日間            内容 県南を中心としたB級ご当地グルメの食の祭典            主催 実行委員会による実施(各B級グルメ推進関係者、県南各市、県南広域振興局など)</p>					

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成27年度事業計画	平成27年度事業量実績
01	いわてB級グルメイベント開催負担金	一般	イベント開催:2日間1回 実行委員会等会議出席	イベント開催2日間 入込36,000人 ・出展者総数いわてご当地12団体、きたかみご当地5団体、スイーツ7団体、実行委員会開催8回

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	508	14	503	503	
人件費	865	1,679	1,452	372	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	1,373	1,693	1,955	875	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	来場者数	32,500人		32,000人	36,000人	2日間
02	出店者数	出店:20店舗、市民屋台・市民市場:21団体		34店舗	33店舗	県内、県外
03	店舗売上					15店舗×30万円

# 事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析		問題点・課題等	
■目標達成状況	<p>安定した入込数を確保している。</p>	事業費に限りがあるため新規事業を盛り込むことが難しい。	
1. 直接的な受益者の範囲	<p>○ 不特定多数に及ぶ ● 特定されるが多数に及ぶ ○ 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p>● 大きな不利益やリスクが生じる ○ ある程度の不利益やリスクが生じる ○ 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p>○ 類似の事業はない ● 類似の事業はあるが競合はない ○ 類似の事業があり競合する</p>
4. 事業へのニーズの変化	<p>○ ニーズが高まっている ● ニーズは変わらない ○ ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p>○ 順位が高い ● 順位が中程度 ○ 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p>● 順位が高い ○ 順位が中程度 ○ 順位が低い</p>
7. 他市町村に比較しての優位性	<p>○ 先進的またはユニークな事業である ● 他と同程度の事業である ○ 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p>● 民間委託等の拡充は難しい ○ 民間委託等の拡充が十分に可能 ○ 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p>● 今以上の効率化や改善は難しい ○ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ○ 効率化や改善の余地が大きい</p>
■事業の見直し方策	<p>■今後の方向性</p> <p>○ I. 拡充                          ○ IV. 廃止・休止 ● II. 継続                          ○ V. 完了 ○ III. 縮小</p>		